

1 PLAN(目的・概要)

その他経常業務

政策名	安全	25年度事業・施策評価結果			責任者	総務部 担当課長(防災・危機管理担当)
施策名	防災・危機管理機能の強化	成果	コスト			
事務事業名	沿岸防災情報管理システムの管理・運用	継続	拡大	拡大	連絡先	052-654-7813
目的	対象(誰・何を)	防潮扉			連携課	工事課
	意図(どういう状態にしたいか)	高潮や津波等発生時に、迅速かつ確実に閉鎖します。			事業期間	平成13年度～継続
概要	沿岸防災情報管理システムを適正に点検・管理し、高潮や津波等発生時に、防潮扉の閉鎖指示を操作従事者に一斉通報し、防潮扉の閉鎖状況を確認します。				根拠法令等	
活動内容	試験通報:操作従事者に月1回の試験通報 保守点検:テレメータ監視装置、自動通報装置、無停電電源装置 各1式、中継局 13局、リミットスイッチ 37箇所 付属部品の修繕:防潮扉の改良に伴うシステムの調整				実施義務	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
					関連シート	

2 DO(実施)

コスト	単位	24年度	25年度	26年度	平均	備考(費用の増減理由等)
事業費	千円	7,415	2,200	2,299	3,971	
人件費	千円	8,716	6,784	7,047	7,516	
合計	千円	16,131	8,984	9,346	11,487	

3 CHECK(検証)

指標名		24年度	25年度	26年度	中間目標	30	指標の説明・目標値の考え方	外部要因	
通報試験(到達・応答の精度)(%) (単年度管理型)	目標	-	-	100	100	100	月1回の試験通報を行い、到達・応答の精度、確認時間を確認		
	実績	99.7	99.7	99.4	目標値を上回る 目標値をやや下回る	目標値どおり 目標値を下回る			
試験通報(確認時間)(分) (単年度管理型)	目標	-	-	25	25	25	試験通報の確認時間 (閉鎖指示から応答までの時間)		
	実績	21	15	21	目標値を上回る 目標値をやや下回る	目標値どおり 目標値を下回る			
目標の達成度に対する評価 (外部要因等を踏まえた)	良好な結果を得られているため、この状態の維持に努めていきます。								
必要性・有効性・効率性の検証	評価	評価に関する説明							
必要性	本組合が関与し、どうしてもやらなければならない事業か?	○						高潮や津波等発生時に防潮扉を確実に閉鎖するため、当該システムを管理運用することは、海岸管理者である本組合として必要性の高い事業です。	
	事業規模や対象範囲は利用者ニーズや社会環境にあっているか?	○							
有効性	事務事業は、施策達成に貢献するか?	○						通報試験(到達・応答の速度)及び試験通報(確認時間)については、目標を達成することができました。	
	期待どおりの成果が得られているか?	○							
効率性	最小のコストとなっているか?	○						最低限必要な保守点検費用、人件費で実施しました。	

4 ACTION(取組)

課題	27年度以降の取組
防潮扉の閉鎖を更に迅速で確実なものとする必要があります。	災害時において、確実な閉鎖指示や閉鎖状況の確認ができるよう通信手段の冗長化を検討していきます。